

たのはた

復興へのご支援に心から感謝します

みんなでつなぐ 勝利への道



2015
No. 579

6

主な内容

- 藤崎町と友好都市関係締結 …… 2頁
- 三閉伊一揆古文書県文化財指定 …… 6頁
- 介護保険料が変わります …… 10頁
- 小型家電回収ボックス設置 …… 18頁

5月17日、田野畑中学校で恒例の体育祭が開催。種目「GO!GO! バニーちゃん」では、ウサギに扮した選手をみんなの背中をつないでゴールまで導きました(関連記事4～5ページ)

藤崎町（青森）と友好都市関係締結



協定書を取り交わし握手する(左から)鈴木隆昭村議会議員、石原弘村長、平田博幸町長、野呂日出男町議会議員

震災を契機に本格化した交流が実る

村と青森県藤崎町との友好都市提携の調印式が4月29日、藤崎町庁舎大会議室で行われました。

式には、村から石原弘村長、鈴木隆昭議長、巖崎敏雄教育長ら5人が列席。両町村長らは友好都市提携協定書に署名してがっちり握手し、東日本大震災を機に始まった交流の発展を誓い合いました。

調印に先立ち、平田博幸町長が「4年前、未曾有の大災害に見舞われた田野畑村は村民が心を一つにして復興に向かっていきます。その復旧復興に際して縁があり、村の小学生を藤崎町に招いたのがこの交流の始まりでした。田野畑村は海岸美日本一といわれ、北山崎など心洗われるような自然の偉大さを感じます。藤崎町は世界一の生産を誇るりんご「ふじ」の発祥の地、自然のつながりが強い絆になると感じています。今後は、子どもたちを中心とした教育や文化、産業の分野で交流を深め、スクラムを組んで両地区の発展につなげていきたい」とあいさつしました。

続いて石原弘村長は「これまでの交流を進め、友好都市提携までつながられたことに感激しています。共にすばらしい村、暮らしたい町になるよう頑張りたい」と述べました。

友好都市締結は、東日本大震災発生後の平成23年8月、藤崎町の館山新一教育長（当時）が、村の子どもが精神的に不安を感じているだろうと案じ、知り合いだった田野畑村の石岡三郎教育長（当時）を介して村の小学生を町に招待したことを機に交流が生まれ、深めてきた親交が実ったもの。

25年度には藤崎町の小学生を村が受け入れ、ウニ採り体験や津波語り部体験などを通して交流するなど相互交流が定着。また25、27年度の両年に各1名ずつ復興応援職員が町から村へ派遣され、村の復興事業を支援していただいています。

今後も、小学生の交流事業のほか、両町村の産業イベントへの相互出店、郷土芸能などの文化交流を図っていく予定です。

りんご「ふじ」発祥の地 青森県 南津軽郡 藤崎町の紹介



町の概要

藤崎町は、青森県津軽平野のほぼ中央に位置し、東は青森市・黒石市、西は弘前市、北は板柳町、南は田舎館村に接しています。町中心部から県都青森市まで約25キロメートル、弘前市まで約9キロメートルの距離にあります。総面積は37.26平方キロメートルで、農業に適した肥沃な土壌に恵まれています。気候は、津軽平野の中では比較的温暖で、水と緑に囲まれた豊かな自然が四季折々に彩りを添えるなど、変化に富んでいます。

沿革

- 昭和29年5月3日 常盤村と富木館村が合併
- 昭和30年2月1日 藤崎町と十二里村が合併
- 平成17年3月28日 藤崎町と常盤村が合併し現在の藤崎町が誕生

人口（平成27年3月31日現在）

合計 15,564人（男7,261人 女8,303人）

産業構造（平成17年国勢調査）

- 第1次産業 27.1%（2,313人）
- 第2次産業 21.2%（1,814人）
- 第3次産業 51.7%（4,413人）



りんご「ふじ」発祥の地・藤崎町。「ふじ」の歴史は東北地方がしばしば冷害に悩まされていた昭和初期までさかのぼります。

1938年（昭和13年）、東北の農業・園芸作物の冷害に対する試験研究が強く望まれ、藤崎町に「農林省園芸試験場東北支場」が創設されました。場所は、現在の弘前大学農学生命科学部生物共生教育研究センター藤崎農場や県立弘前実業高等学校藤崎校舎がある約18・5ヘクタールの広大な場所でした。

園芸試験場では、寒冷地の園芸作物に関する研究が広範囲にわたって行われ、多くの成果を生み出しました。その最大の成果が

「ふじ」の育成だといえます。

1939年（昭和14年）、「デリシャス」の花粉を「国光」のめしべに交配し、274個の果実を取穫。翌1940年、この果実から得られた2004粒の種子から968本の実生が育ち、畑に植えられました。それらの木が初めて実を付けたのは11年後の1951年でした。それからさらに7年後の1958年（昭和33年）、「東北7号」として抜擢され、多くの研究機関や農家で試験栽培が行われ、1962年（昭和37年）3月、全国りんご協議会名称選考会で「ふじ」と命名されました。

研究開始から命名まで、約23年で品種登録された「ふじ」は、1982年（昭和57年）にデリシャス系を抜いて、我が国の生産高第1位となり、名実ともに日本一のりんごに成長しました。

「ふじ」を生んだ、園芸試験場は、1962年（昭和37年）に盛岡市に移転しましたが、現在でも、弘前大学農学生命科学部附属生物共生教育研究センター及び弘前実業高等学校藤崎校舎ふじ原木公園に、ふじの原木のひこばえを育成した「原木」が植え付けられており、毎年真っ赤で大きな実をつけています。



僕たちは
戦いながらも
コネクトしている

田野畑中
体育祭開催
力戦奮闘 We are
connecting



「松前沢の戦い」チームワークで帽子を奪いあった



「平成タイヤ騒動」では女子の激しい戦い



昼休み、地域の人と一緒に田野畑音頭



PTA玉入れ。玉が次々と網に吸い込まれた



「2015年・春いちばん」3年生は安定の走り



紅白各組団長が元気に宣誓⑥平坂君⑦工藤君



白組団は疾風のごとく競技も応援も制して完全勝利

◆競技結果
優勝：白組（1165点）
準優勝：紅組（993点）
応援賞：白組

できました。両組団が最後までが熱い戦いを繰り広げ、地域の方々に元氣と感動、感謝の気持ちを伝えました。」と両組団の奮起に期待を込めました。今年のスローガンは「力戦奮闘（We are connecting）」。

生徒たちは、紅組と白組に分かれ、全18種目を力いっぱい戦い抜きました。結果は競技、応援賞ともに白組が制し完全勝利。白組団長の工藤永致君（3年）は「結果は白組の勝利だったが、紅組白組とも全力で戦い抜きました。地域のみなさん最後まで温かい声援を送っていただき、ありがとうございます。」と感謝の言葉を述べました。

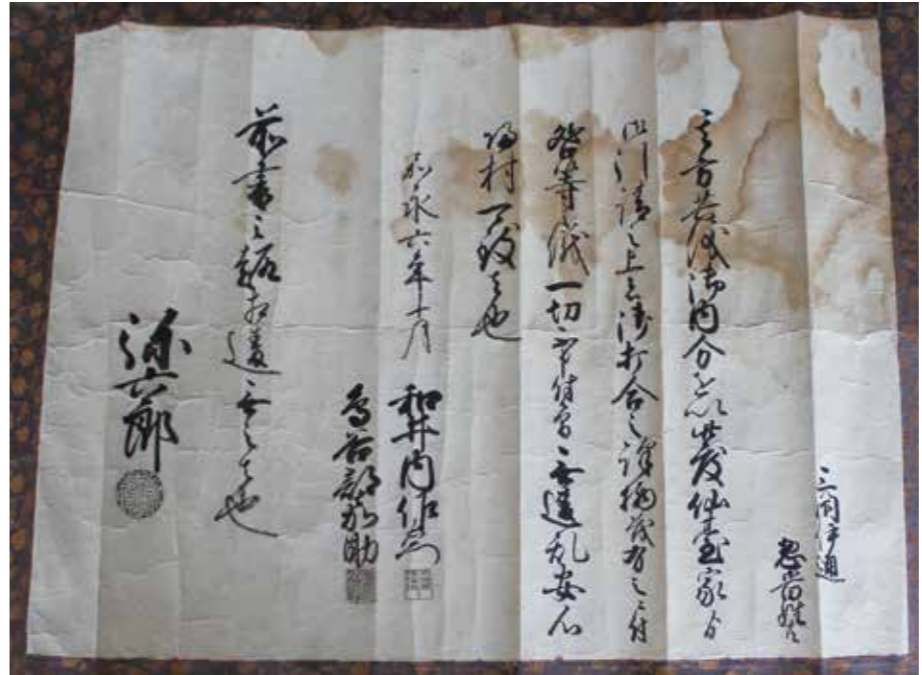
開会式で関向校長は「震災後、グラウンド後方にある仮設住宅で私たちを温かく見守ってくれた被災者の人たちは、住宅再建が進み、ほぼ退居されました。これからはみなさんが復興を支えていかなければなりません。元氣と感動を届けられるよう練習の成果を精一杯発揮しましょう」とあいさつし、生徒全員で仮設住宅に感謝の一礼をしました。生徒会長の吉塚壮太君（3年）は「練習がうまくいかず、崩れかけた時もありましたが、大変なこと辛いことがあっても時間を大切に練習に取り組ん



紅組団は、声を張り上げ元氣な応援を繰り広げた

南部弥六郎奥書黒印状
【嘉永6年（1853）10月】

一揆に参加した農民に対して一切の処罰は行わないので安心して帰村するように、盛岡藩の目付鳥谷部嘉助・和井内作右衛門2名の連名捺印で約束し、さらに藩の長老である南部弥六郎の奥書を付し記名捺印して保証した証文。この証文発給は一揆側が解散・帰村の条件のひとつとして要求したもので、百姓一揆史上特異な事例かつ象徴的な資料の原本です。



本紙は縦 30.2cm、横 42.4cm。茶色のシミは後に箱から出して保管した際に汚損したものの

其方共儀、御内分を以、此度仙臺家方御引請之上者、御打合之訳柄茂有之に付、
咎等之儀一切不申付 候間、無違乱安心
帰村可致者也
嘉永六年十月 和井内作右衛門
鳥谷部嘉助
前書之趣 相違無之者也
弥六郎

三重箱 【作製年代 不詳】

3通の古文書を保管するために畠山家で作製した三重の桐箱で文書作成と同時期かそれほど経過しない頃に作製されたとみられます。内箱落し蓋の「嘉永六年十月田野畑村 畠山多助 三十八歳」の墨書きは、一揆終息時の年月と畠山太助(※)の年齢です。箱の密封度が高く虫損などを防ぎ良好に保存されてきたのはこの箱の効用と考えられます。※古文書によって太助と多助の標記があり、同一人物と考えられています。



内箱は「南部弥六郎奥書黒印状」を横折りせず余裕をもって収納できる大きさ。落し蓋の墨書から見ても、専用の収納箱として作製されたもの。外箱は縦 15.8cm、横 19.0cm、奥行 48.2cm

伊閉三閉伊 文化財指定！
岩手県 有形文化財
が 指定！
一揆の関連
嘉永六年 岩手県 有形文化財に指定！

嘉永6年三閉伊一揆の指導者、畠山太助の子孫が保管する古文書3通とそれらを保管する三重箱から成る「嘉永六年盛岡藩三閉伊通百姓一揆畠山家文書附三重箱」が4月7日、岩手県有形文化財に指定されました。南部弥六郎奥書黒印状は、昭和54年7月23日に村の有形文化財に指定。一方、他の3点は未指定だったので、今回の県指定により、その重要性・貴重性が再認識されました。

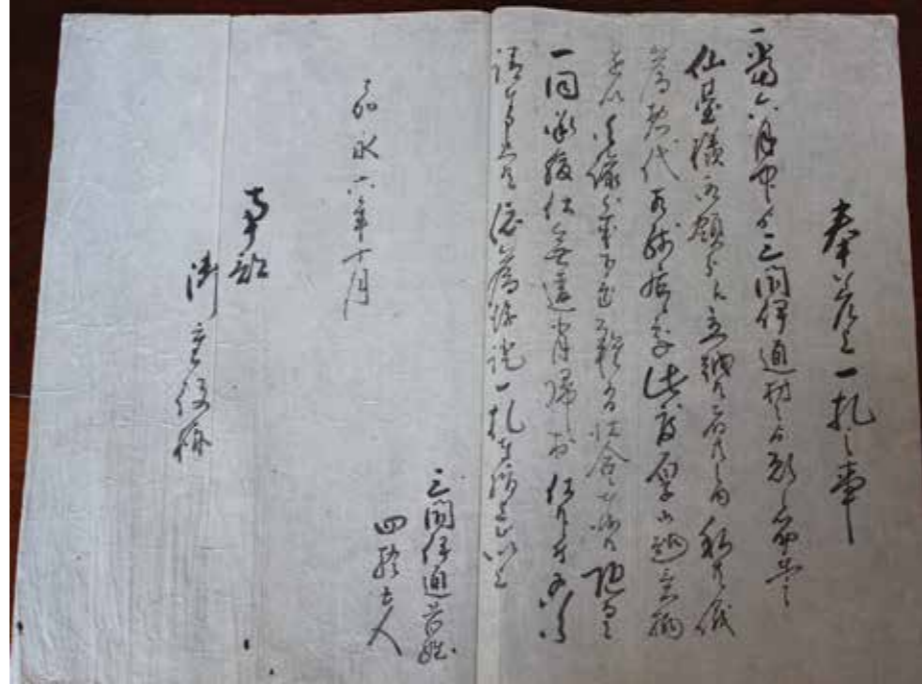
三閉伊一揆は、盛岡藩による重い年貢に耐えかねた百姓により起こされた一揆で、弘化4年(1847年)の旧浜岩泉村の佐々木弥五兵衛が計画実行した一揆と嘉永6年(1853年)に畠山太助らが中心となつて計画実行した一揆の2つの一揆を合わせた名称です。

嘉永の一揆は最初①退けられた前藩主の復位②三閉伊通百姓を仙台藩領民にする③三閉伊通を幕府領にでなければ仙台藩領とするという三か条を要求する、それまでの百姓一揆とは異なる前例のないものでした。領主側にとっては体制否定となり認められないので、具体的な重税撤回、新税・特権商人排除、役人減員など49か条を提出し、執政者や関係役人の更迭など具体的要求の大半を受け入れさせました。この一揆は我が国の百姓一揆の到達事例として評価を得ています。

今回指定された古文書は、田野畑村が三閉伊一揆の発頭村であることを示す貴重な資料であり、内容においても①一揆側が一切処罰されないことを保証した証文を勝ち得たこと(通常一揆の指導者は必ず処罰される)②管轄の盛岡藩(南部藩)ではなく仙台藩(伊達藩)を相手に交渉したこと③高い政治意識を持ち、その組織・戦術がたけていたことが読み取れると評価されました。また三重箱の落し蓋に畠山太助の自署と考えられる墨書きあることから、太助が後々のため厳重に保管し、今日まで5代にわたり畠山家で大切に守られてきた経緯も明らかであることなどから、岩手県の歴史上重要な文化財と認められたものです。

奉差上一札之事写
【嘉永6年（1853）10月】

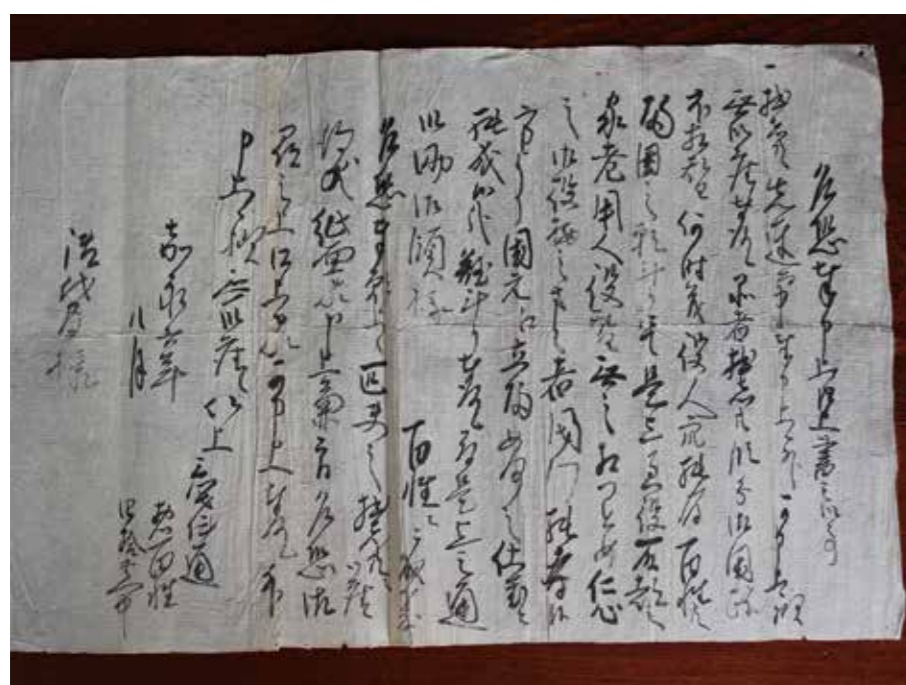
南部弥六郎奥書黒印状と同時に一揆側が藩に対して、要求を聞き入れることが約束された際は、間違いなく帰村する旨を約束した証文。原本は藩に提出したので、これは一揆側に残した写し。なお、盛岡藩の記録である「内史略」、仙台藩気仙郡大肝入吉田家の「南部御領百姓共歎訴唐丹村迄立越候留」に収録されていますが、原本は伝存しないので一揆の性格を知る上で重要な文書です。



本紙は縦 32.6cm、横 42.4cm で堅紙に書かれている

乍恐奉申上候口上書之御事写
【嘉永6年（1853）8月】

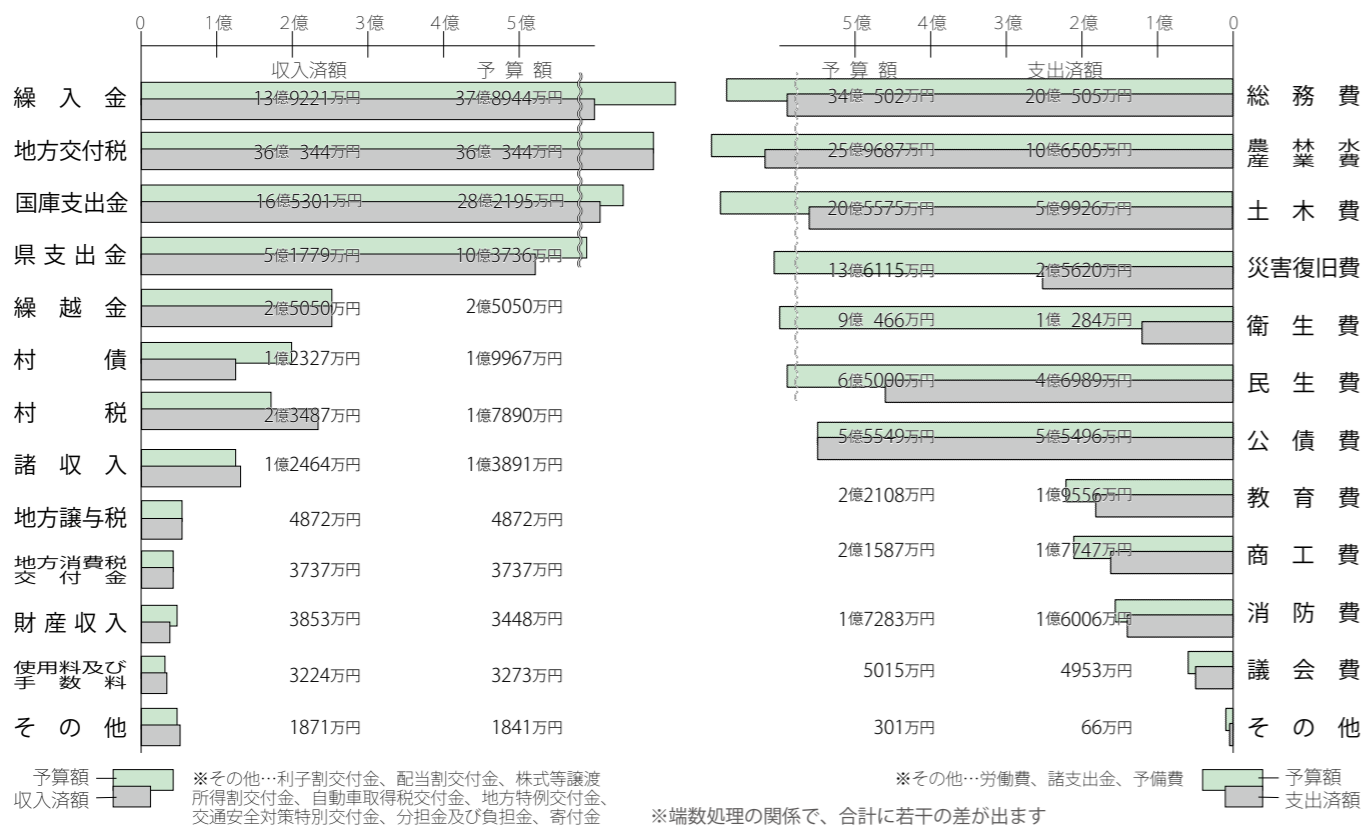
折衝中に一揆側が仙台藩気仙郡代官に、盛岡藩はこれまで重過ぎる税を課してきた家老・用人が更迭されず、心ある重臣は未だ閉門の有様で、帰国してもののような処罰が下るかわからないので、仙台藩の百姓にしてほしいと訴えた書状。原本は藩に提出したので、これも一揆側に残した写し。「南部御領百姓共歎訴唐丹村迄立越候留」に収録されていますが、原本は伝存しません。



本紙は縦 27.6cm、横 57.8cm で継紙に書かれている

財政状況

歳入 収入済額 80億7531万円 (収入率 66.2%) 一般会計 予算額 121億9187万円 支出済額 56億3653万円 (支出率 46.2%) 歳出



◆特別会計予算の状況

※端数処理の関係で、合計額に若干の差が出ます

区分	予算額	収入済額	支出済額
国民健康保険会計	5億9849万円	4億2572万円	5億3064万円
事業勘定	5億9849万円	4億2572万円	5億3064万円
直診勘定	1億3641万円	8201万円	1億1721万円
簡易水道会計	9億168万円	5707万円	2億9845万円
集落排水会計	2億8125万円	808万円	1億487万円
下水道会計	4271万円	472万円	3291万円
介護保険会計	5億1747万円	4億1863万円	4億5982万円
事業勘定	5億1747万円	4億1863万円	4億5982万円
サービス勘定	237万円	143万円	204万円
後期高齢者医療会計	3530万円	1803万円	3157万円
合計	25億1567万円	10億1567万円	15億7751万円

■基金の状況

種別	増減	合計
財政調整基金	4億1264万円	33億2954万円
収入証紙購入基金	0	100万円
村民研修基金	- 228万円	2090万円
ふるさと基金	0	671万円
村債管理基金	- 2966万円	2億331万円
福祉基金	4万円	1億2838万円
土地開発基金	1万円	3381万円
福祉医療資金貸付基金	0	200万円
花笑みの村基金	- 29万円	1313万円
庁舎及び公共施設整備資金	59万円	2億5678万円
田野畑むらづくり基金	- 143万円	3073万円
育英の森造成基金	0	182万円
東日本大震災災害復興基金	71万円	1億7332万円
思惟の森交流基金	0	578万円
東日本大震災津波復興基金市町村交付金基金	- 2億950万円	3億8645万円
東日本大震災復興交付金基金	- 17億5377万円	96億3412万円
ジャクソン・ベイリー基金	200万円	200万円

村は、皆さんに納めていただいた村税や国・県からの補助金などを財源にして、さまざまな事業を実施しています。平成26年度下半期（平成26年10月1日～平成27年3月31日）の村予算の執行状況や村債の現在高などについてお知らせします。詳しい内容は総務課（☎34-2111 内線12）にお問い合わせください。

平成26年度

下半期の財政状況

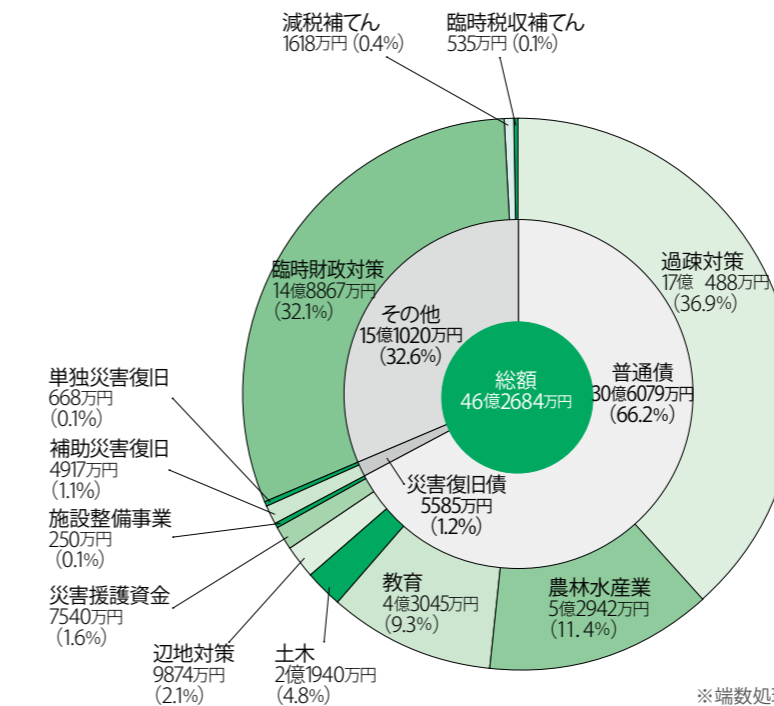
26年度下半期の一般会計予算額は、総額29億6145万円を減額補正し、1億9187万円となりました。前年同期に比べ11億1589万円(8.4%)の減額となっています。また、予算に対する収支の割合は、収入が80億7531万円、支出が56億3653万円、支出が66.2%となっています。

6次産業化推進や総合戦略策定の経費を追加

補正予算の主な内容は、村道田野畑平井賀線整備事業(3億7467万円)、田野畑地域資源ブランド化推進事業(2千万円)、村総合戦略策定事業(980万円)などの増額、平井賀漁港地区漁業集落防災機能強化事業

一般会計の予算額は121億9187万円に

■村債現在高の状況 (平成27年3月31日現在)



(20億6408万円)、島越漁港地区漁業集落防災機能強化事業(14億8601万円)、村道長嶺線道路改良舗装事業(7億1628万円)などの減額となっています。

村債残高46億2684万円(村民1人当たり126万1,750円)のうち34億7408万円は交付税算入が見込まれるため、実質残高は11億5275万円(同31万4,359円)となります



西和野の畑ではプロッコリー苗の定植が済み、成長を待つばかり(5月19日撮影)

介護保険料が変わります

年基準額 55,000円を 71,900円に変更



● **給付費を基に算定**
65歳以上の人は22%を負担

介護保険制度を運営するために使う介護保険料は、介護給付費（介護サービス費用の利用者負担を除いた額）の見込額を基に決定します。介護保険の財源は、国・県・市の負担が50%、40～64歳の人の保険料が28%、65歳以上の人の保険料が22%となっています。40～64歳の人の介護保険料は、加入している医療保険などの算定基準で決まり、社会保険料や国民健康保険料などに上乗せして負担いただいています。65歳以上の人の介護保険料は村で算定。今後3年間に必要な介護給付費の見込みや、65歳以上の人数などで計算した「基準額」に、所得などに応じた段階ごとの保険料率を乗じた額が、皆さんに負担いただく介護保険料になります（下表参照）。

● **納付方法は2種類**
期限内納付に協力ください

65歳以上の人の介護保険料は、年金（年6回）から差し引かれる人と、村が発行する納付書（年8回）で納める方法に分かれます。年金で納める人には、3月に4・6・8月の保険料額をお知らせしま

した。10月以降分は9月中旬、はがきでお知らせしますので確認してください。

納付書で納める人には今月中旬納付書が届きます。第1期の納期限は6月30日。村内の金融機関などで忘れずに納付をお願いします。年度の途中で65歳になった人は、誕生日の翌月中旬に納付書が届きます。65歳になってから約1年は納付書での納付になりますので、注意してください。

介護保険料は、みんなで介護保険制度を支え合う大切な財源です。介護を受けている人を支えるため、介護が必要になったときに安心してサービスを利用するため、期限内に必ず納めましょう。

● **納め忘れ予防には**
口座振替がとても便利です

納付書での納め忘れを防ぐためには、口座振替がとても便利。口座振替を希望する人は、①通帳②通帳に使用している印鑑③納付書を持参して、振替する口座のある金融機関に申し込んでください。◆口座振替できる金融機関：北日本銀行本店・各支店、ゆうちょ銀行（村内の各郵便局）、新岩手農協田野畑支所、岩手県信漁連小本田野畑支店

介護保険制度は、老後の介護を社会全体で支える仕組みです。平成12年に始まり、今年で16年目を迎えました。介護保険料などは、介護サービスの利用実績や今後の見込みなどに基づいて3年ごとに見直しを実施。今回、平成27～29年度分の保険料の見直しを行いましたのでお知らせします。詳しい内容は、生活環境課（☎3412114 内線21）に問い合わせてください。

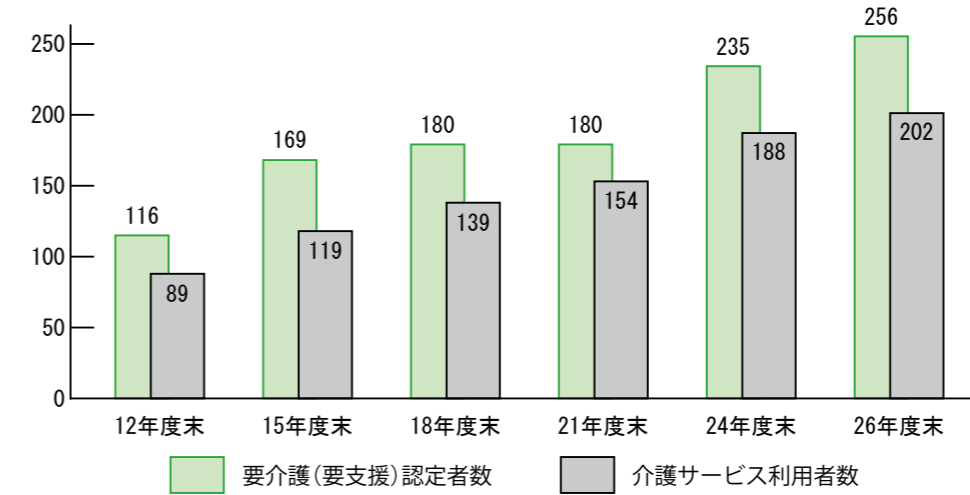
● **進む本村の高齢化**
介護サービス利用者の増加

本村の65歳以上の人口は、本年3月31日現在で1316人、高齢化率は35.9%となっています。10年前の平成17年は、1281人で29.2%。本村の高齢化は急激に進んでいて、今後もますます進むと考えられます。

また、申請に基づいて介護や支援が必要だと認定された人は26年度末時点で256人。制度が始まった12年度と比べると140人増加しています。このうち、介護サービスを利用した人は89人から202人へと増加。認定された人、サービスを利用した人、ともに約2.2倍と大きな伸びとなっています。

この、認定者やサービス利用者の増加に応じて、介護保険給付費も年々増加。26年度には4億7千万円以上を要しました。

■ 田野畑村の要介護（要支援）認定者、介護サービス利用者の推移（単位：人）



段階	対象者	保険料額
第1段階	生活保護受給者 世帯全員住民税非課税の老齢福祉年金受給者および前年の合計所得と課税年金収入額の合計が80万円以下の人	32,300円 (基準額×0.45)
第2段階	世帯全員住民税非課税で、前年の合計所得と課税年金収入額の合計が80万円を超え120万円以下の人	53,900円 (基準額×0.75)
第3段階	世帯全員住民税非課税で、前年の合計所得と課税年金収入額の合計が120万円を超える人	53,900円 (基準額×0.75)
第4段階	本人が住民税非課税（世帯に住民税課税者がいる）で、前年の合計所得と課税年金収入額の合計が80万円以下の人	64,700円 (基準額×0.9)
第5段階	本人が住民税非課税（世帯に住民税課税者がいる）で、前年の合計所得と課税年金収入額の合計が80万円を超える人	71,900円 (基準額)
第6段階	本人が住民税課税で、前年の合計所得が120万円未満の人	86,200円 (基準額×1.2)
第7段階	本人が住民税課税で、前年の合計所得が120万円以上190万円未満の人	93,400円 (基準額×1.3)
第8段階	本人が住民税課税で、前年の合計所得が190万円以上290万円未満の人	107,800円 (基準額×1.5)
第9段階	本人が住民税課税で、前年の合計所得が290万円以上の人	122,200円 (基準額×1.7)

◆ 介護保険料や制度の問い合わせ先：生活環境課（☎3412114 内線21）
◆ 介護認定やサービス利用の問い合わせ先：保健福祉課（☎3313102）





①放水訓練では全団一斉に勢いよく放水した②畠山保幸団長を先頭に規律ある行進を見せた村消防団③機敏な動きで火点を射止めた応用操法訓練④緊張感漂う雰囲気の中で演習に臨む消防団員⑤たのはた児童館の園児たちも防火を誓った⑥消防活動に尽力した団員らを表彰



地域防災の決意新たに

村女性消防協力隊・村婦人防火クラブによる救急訓練ではAEDなどを活用した心肺蘇生法を訓練

平成27年度の村消防団大演習が5月24日、田野畑小学校グラウンドを主会場に開催されました。演習には、村消防団（畠山保幸団長）と村女性消防協力隊（三浦康子隊長）の約175人が参加。畠山保幸団長は「昨年11月まで続いた無火災は611日間と大変素晴らしい記録となった。しかし、昨年末から火災が相次ぎ、2名の犠牲者を出す結果となった。消防団活動の基本は啓発活動。今後も安全安心な村の実現のため活動してもらいたい」と訓示しました。

小隊・中隊訓練では、指揮者の号令の元、一糸乱れぬ統率ときびきびとした規律の優秀さが際立ちました。小型ポンプと山林スプレーヤーでの応用操法訓練では、指揮者と9人要員が息の合った素早い動きでホースを展張し火点を射抜き、会場から大きな拍手が送られました。

役場そばの川を水利にして行われた放水訓練では各分団が一斉に放水。山林に向けて一斉に15本の水柱が上がりました。

分列行進は、たのはた児童館園児を先頭に田野畑小学校グラウンドを行進。隊列が乱れることなく、士気旺盛で堂々とし、消防団の心意気を示しました。

消防活動に尽力した個人・団体を表彰（敬称略）

平成26年度

消防庁長官表彰

永年勤続功労章 佐々木茂（本部分団長）

日本消防協会会長表彰

精進章 鍛冶屋敷保美（本部分団長）

勤続章 工藤守貞（4副分団長）

小野均（本部部長）

佐藤徳右エ門（3部長）

岩手県知事表彰

功績章 有谷利彦（1分団長）

工藤守貞（4副分団長）

岩手県消防協会総裁（会長）表彰

無火災竿頭級 田野畑村消防団

功労章 三田地錦光（4分団長）

功績章 佐々木一也（1部長）

優良婦人消防協力隊及び婦人防火クラブ員表彰

村女性消防連絡協議会 会員 畠山京子

内助功労（感謝状）

工藤美和子（4副分団長令夫人）

平成27年度

田野畑村長表彰

功労章 工藤守貞（4副分団長）

功績章 三浦基貴（2団員）

精進章

中村房永（1班長） 佐々木剛 上机康夫

佐藤広為 中机則彦 北田智巳（以上1団員）

鈴木親寿（2部長） 三浦明治（2班長）

三浦基貴 早野敬二 三浦太知 工藤賢二 三浦日色 佐々木駿也

田野畑村長感謝状（退職消防団員）

山根勝成（1部長） 佐藤東吾 中村克也（以上1団員）

佐々木忠昭（2班長）

鈴木正康 箱石大典 熊谷大裕（以上2団員）

佐藤徳右エ門（3部長）

熊谷厚郎（3団員） 鍛形久志（4分団長）

無火災竿頭級（3年以上無火災）

第1分団1部 第1分団2部

第2分団1部 第2分団2部

優良分団竿頭級（支部操法準優勝以上）

第2分団1部 第4分団

宮古地区支部長表彰

精進章 三浦基貴 熊谷宏次 和山欣彦（以上2団員）

熊谷宗矩（3部長） 菊地大（3団員）

佐々木達也（4団員）

勤続章

佐々木剛 上机康夫 佐藤広為 中机則彦

北田智巳（以上1団員） 本波勝幸

和山宗博（以上2団員） 坂本文孝（4団員）

田野畑村消防団長表彰

勤続章 阿部晃洋 小長根直（以上1団員）

三浦太知 熊谷道廣 工藤賢二

佐々木伸也（以上2団員）

宮古地区幼年婦人防火委員会会長表彰

真木沢婦人防火クラブ 会長 八重樫由美子



想像以上に大きな苗木に悪戦苦闘しながら植樹。良い思い出になりました

緑の少年団が大峰山に桜を植樹

村とNPO法人桜onプロジェクトで組織する「桜で創る田野畑の未来創造プロジェクト実行委員会」では、5月16日、大峰山登山口に陽光桜の苗木10本を植樹しました。

植樹には机北山崎緑の少年団と関係者の約25人も加わり、高さが3メートルにもなる苗木を全員で植樹しました。

参加した三上歩美さん(田野畑小5年)は「初めて植樹会に参加した1年生と一緒に楽しめました。大きい桜に育ってほしいです」と汗をぬぐいながら語ってくれました。

有害鳥獣被害対策実施隊が始動

村猟友会の会員を中心に組織された田野畑村鳥獣被害対策実施隊(藤島寛隊長)の出発式が4月26日、村役場で行われました。

ツキノワグマやニホンジカなど人的被害や農作物被害が懸念される有害鳥獣について、住民からの相談をもとに、村が岩手県などと協議し、駆除が必要か検討。駆除が必要となった場合に実行するのが村鳥獣被害対策実施隊です。クマが出没する季節を迎えます。鳥獣被害でお困りの人は役場産業振興課(34-2111内線74)へ連絡を。



藤島寛隊長(前列左から2番目)以下、15人で有害鳥獣から村を守ります

交通事故ゼロめざしキャンペーン

5月11日～20日まで展開された春の全国交通安全運動に合わせて、5月11日、道の駅たのはた駐車場で交通安全キャンペーンが行われました。

キャンペーンには、岩泉警察署や交通安全母の会(たのはた児童館、若桐保育園)、村赤十字奉仕団の団員など36人が参加し、啓発グッズを配布してドライバーに交通安全を呼び掛けました。園児たちが「安全運転してね」とかわいらしくお祈りするとドライバーも笑顔で応えていました。



ピーパーと園児のかわいい呼び掛けにドライバーも安全運転を誓いました

春の番屋・サッパ船まつり好評

NPO法人体験村・たのはたネットワークでは、5月2日から6日まで「春の番屋・サッパ船まつり」を開催しました。今年から復活した机浜番屋群には多くの観光客が訪れ、塩づくり体験などを楽しみました。

塩づくり体験は期間中40人が体験。コーディネーターの佐藤辰男さんは「期待ほどの集客ではなかったが、体験した人は皆、喜んでくれた。今後は塩の販売や飲食店で使ってもらうなどPRに努め、集客を増やしていきたい」と今後に期待を込めました。



サッパ船断崖クルーズの客で賑わう机漁港。番屋群とタッグを組んで集客を図ります

消費喚起へプレミアム商品券発売

田野畑村商工会(小松山久男会長)では、5月19日からプレミアム商品券の発売を開始。購入を希望するたくさんの方が村商工会館を訪れました。

小松山会長は「プレミアム商品券で村内消費を喚起したい。商工会としても、アンケートで消費動向を把握し、今後の施策展開につなげたい」と述べました。

商工会では、プレミアム商品券1万3千円分を1万円で3千セット販売中。なくなり次第終了になりますので購入はお早めに。



商品券は、村商工会館窓口で販売。簡単な書類に記名などが必要です

たのはたのしいin盛岡で村PR

村は、6次産業化推進協議会の運営などを担う復興支援員の応募予定者などに村をPRする「たのはたのしいin盛岡」を盛岡市大沢川原の交流空間KAKERUで開催しました。催しには復興支援員に応募予定の男女3名などが参加。復興支援員として体験村たのはたでコーディネーターを務める渡邊悦子さんと村内酪農家の吉塚公太郎さんが村の魅力についてPR。料理には村の食材を贅沢に使ったパスタなどが用意され、村の話題で大いに交流を深めました。



首都圏出身者などに田野畑村の観光や食の魅力のアピールしました

お知らせ

人口と世帯	火災
5月1日現在()は前月比	(4月21日～5月20日)
人口 3,661人(-6)	火災の【今月】0件
男 1,823人(-3)	発生件数【今年】1件
女 1,838人(-3)	無火災の連続記録
世帯 1,443世帯(+4)	(5月20日現在) 085日

知 児童手当の現況届の提出を

児童手当を受けている人は、6月30日(火)までに「現況届」の提出が必要です。届出を忘れると、6月分以降の手当を受けられない場合があります。対象者には通知しますので、忘れずに提出してください。

◆提出期限…6月30日(火)
◆申し込み・問い合わせ先…生活環境課(☎34-2114 内線23)

募 ピラティス体験会を開催

村スポーツクラブでは、ウエストの引き締めや代謝・免疫力の向上など、美しい体づくりを行う「ピラティス」の体験会を開催します。

◆日時…6月26日(金)午前10時～11時30分
◆場所…アズビィホール
◆対象…村民
◆参加料…無料
◆講師…福土幸子さん(日本ピラティス指導協会公認マットピラティスコーチ)
◆持ち物…飲料、タオル、運動のできる服装
◆申込期限…6月19日(金)
◆その他…託児利用が可能。託児利用申し込みは村地域子育て支援センター(☎37-3577)
◆申し込み・問い合わせ先…村スポーツクラブ(☎34-2226)



ピラティスは、ヨガ同様にマットの上で行うエクササイズ。精神的リラックスに重点を置くヨガに対し、ピラティスはストレッチとトレーニングに重点を置いています

知 戦没者弔慰金支給について

戦没者などの遺族で、4月1日において、公務扶助料や遺族年金を受ける人がいない場合に「第10回特別弔慰金」が支給されます。

◆対象者…次の順番による先順位の遺族1人に支給されます
①4月1日までに弔慰金の受給権を取得した人
②戦没者などの子
③戦没者などの父母、孫、祖父母、兄弟姉妹
※戦没者などと生計関係を有していたことなどの要件により順番が入れ替わります
④①～③以外の三親等内の親族(おい、めいなど)

◆支給内容…額面25万円、5年償還の記名国債
◆請求期限…平成30年4月2日
◆請求・問い合わせ先…生活環境課(☎34-2114 内線25)

募 就職面談会の参加企業募集

宮古・下閉伊地区ふるさと就職面談会に参加を希望する企業を募集します。

◆日時…8月1日(土)午後1時～3時30分
◆場所…宮古市民総合体育館(シーアリーナ)
◆対象企業…宮古公共職業安定所に正社員求人を出している、宮古・下閉伊地区に就業場所を有する事業所
◆内容…宮古・下閉伊地区に就職を希望する求職者との面談
◆参加申込・問い合わせ先…宮古地域雇用対策協議会(宮古公共職業安定所)(☎0193-63-8609)

知 県立高校に関する意見交換会

県教育委員会では、各地域における高校のあるべき姿や地域の実情に応じた高校や学科の配置などについて、地域の意見を複数回聞く機会を設け、新たな高校再編計画の検討を行う予定です。第1回の意見交換会は次のとおりです。どなたでも参加できますので、ぜひ参加してください。

宮古地域
◆日時…6月23日(火)午後6時～午後7時30分
◆場所…宮古水産高校
久慈地域
◆日時…5月28日(木)午後6時～午後7時30分
◆場所…洋野町民文化会館
◆問い合わせ先…岩手県教育委員会(☎019-629-6205)

知 フリーマーケットを開催

宮古地区広域行政組合では、管内住民の皆さんを対象に下記の日程でフリーマーケットを開催します。

◆日時…6月28日(日)※雨天決行 午前9時～正午
◆場所…みやこ広域リサイクルセンター(宮古市小山田2-102)
◆問い合わせ先…みやこ広域リサイクルセンター(☎0193-64-7111)


多重債務相談窓口
東北財務局盛岡財務事務所では多重債務でお悩みの人の相談に応じています。
◆専用電話 019-622-1637
受付は月～金の8:30～16:30

知 マレットゴルフ教室を開催中

村スポーツクラブでは、9月までマレットゴルフ教室を開催しています。

基礎技術からコースの回り方まで、講師と一緒にラウンドしながら指導が受けられます。

◆開催日…①6月13日②6月27日③7月11日④7月25日⑤8月8日⑥8月22日⑦8月29日⑧9月12日⑨9月26日
◆時間…午前10時から正午
◆場所…村マレットゴルフ場
◆参加料…300円(保険料含む)
◆講師…村マレットゴルフ協会
◆問い合わせ先…村スポーツクラブ(☎34-2226)

 2016 希望郷いわて国体のマレットゴルフ競技は本村で開催。今から練習して国体を目指そう!

知 精神保健相談を開催

宮古保健所では、こころの健康について相談を行っています。

◆日時…6月11日(木)
①保健師相談：午後1時30分～
②医師相談：午後2時～
※前日の午前までに要予約
◆場所…宮古保健所
◆予約・問い合わせ先…宮古保健所(☎0193-64-2218)

知 業務改善助成金について

厚生労働省では最低賃金引き上げ支援策として「業務改善助成金」を交付する支援策を今年度も実施しています。詳しくは下記へ問い合わせください


◆問い合わせ先…岩手労働局労働基準部賃金室(☎019-604-3008)

知 6月は鍵かけ実施月間

岩手県では、毎年6月を「鍵かけ実践推進月間」に設定して、無施錠による窃盗被害防止を呼び掛けています。

お出かけのときやお休みのときなどは、必ず玄関や窓などに鍵をかけましょう。

鍵掛けの合言葉「おにっこ」
おおきな安心
に個の鍵かけできたかな？
っいうっかりはいけません
こどもも大人もみんなで広めよう



◆問い合わせ先…総務課(☎34-2111 内線16)

知 健康保持などの活動費を助成

村社会福祉協議会では、誰もが気軽に集まり、仲間づくりや健康保持などを目的とした「ふれあい・いきいきサロン」の活動費を助成します。応募方法など詳しい内容は問い合わせください。

◆対象団体…村内において自主的に住民活動を行う任意の団体、地域住民による仲間づくりや健康保持等の活動を行う団体など
◆助成額…1団体3万円まで
◆申請受付期間…6月19日(金)まで(土日祝日を除く)
◆応募・問い合わせ先…社会福祉法人田野畑村社会福祉協議会(〒028-8407 田野畑村田野畑120-1 ☎33-3025)

知 いわて就職ガイダンス開催

公益財団法人ふるさといわて定住財団では、岩手で就職を希望する人を対象に合同会社説明会「いわて就職ガイダンスⅡ in 岩手」を開催します。

◆日時…6月6日(土)午後1時～午後4時30分
◆場所…岩手産業文化センターアピオ(滝沢市)
◆参加企業…県内に就業場所や事業所があり、正社員・正職員の求人をする優良企業
◆参加対象…①平成28年3月卒業・修了予定の大学院、大学、短大、高専、専門、専修学校の学生②既卒者
◆問い合わせ先…公益財団法人ふるさといわて定住財団(☎019-653-8976)

福祉のしごとと定期相談会開催
◆日時…毎週火曜日午後1時～3時
◆会場…ジョブカフェ宮古・キャトル5階
◆問い合わせ先…県福祉人材センター館洞(☎080-8201-0199)

村採用職員紹介



任期付き
木村 恭平 復興対策課 主事

宮古市出身の27歳です。3月まで復興庁岩手復興局宮古支所に勤務した経験を生かし、復興に尽力できるよう全力で頑張ります。

広報クイズ

問題の答えをはがきに書いて、役場政策推進課（6月22日まで）にお送りください。正解者の中から抽選で1名様にプレゼントが当たります。

Q1 中学校体育祭で勝利したのは？

- A) 紅組団
- B) 鷹の爪団
- C) 白組団

Q2 6月は鍵かけ実施推進月間。鍵掛けの合い言葉は？

- A) おにっこ
- B) ねぎっ娘
- C) うにっち

■前号(1月号)の正解
Q1→C、Q2→A

■先月当選者
応募件数4件、全員正解でした。厳正なる抽選の結果、佐藤里江さん(甲地)が当選。プレゼントは文房具など5点セットです。みなさん、ぜひ感想を添えて応募ください。

おめでた おくやみ

〔平成27年4月届け出分〕
(一部敬称略)

- 健やかに ～誕生～
菊地 レイナちゃん
太・美穂 明戸
小長根 健太(けんた)くん
直・奈保子 机
前川 統唯(とうい)くん
コチャブーム ビクター
ブッティポン・智紗子 菅 窪

■安らかに ～お悔やみ～
島山 タキ(93) 田野畑

※この欄に掲載してほしい人は、届け出のとき、戸籍係の窓口にお申し出てください



5月12日、島越の魚市場はマグロの大漁に活気づきました。漁協自営定置網が小マグロ13本、やかた網が小マグロ4本、メジマグロ14本の水揚げでした。

「田野畑むらづくり基金」への寄付状況

(5月19日現在)

寄付金総額	3700万4760円 631件 (村内122件、県内158件、県外351件)
取り崩し額	615万7000円
基金残額 (運用益を含む)	3089万8775円

「田野畑むらづくり基金」の申し込み・問い合わせは、村ホームページをご覧ください。総務課(☎34-2111内線15)までご連絡ください。

役立ちカレンダー

期間：6月2日(火)～6月30日(火)

月日	行事	場所	時間	問い合わせ先
6月2日(火)	特設人権相談	役場第一会議室	10:00～15:00	生活環境課(内線65)
3日(水)	アズビ健康スポーツ教室「バトミントン教室」	アズビ体育館(毎週水曜日開催)	20:00～21:00	教育委員会(内線22)
	アズビ健康スポーツ教室「アズビ絵画教室」	アズビ楽習センター	13:30～15:30	教育委員会(内線11)
4日(木)	第3回ソフトバレーボール交流会	アズビ体育館	19:00～21:00	教育委員会(内線22)
5日(金)	アズビ健康スポーツ教室「フットサル教室」	アズビ体育館(19日、26日も開催)	19:00～21:00	
8日(月)	アズビ健康スポーツ教室「卓球・ソフトバレー教室」	アズビ体育館(毎週水曜日)	20:00～21:00	
13日(土)	アズビ健康スポーツ教室「マレットゴルフ教室」	村マレットゴルフ場(27日も開催)	10:00～12:00	保健福祉課(☎33-3102内線54)
17日(水)	幼児健診	健診センター	12:30～15:30	
26日(金)	ピラティス体験会	アズビホール	10:00～11:30	教育委員会
	村民税1期 納期限			税務会計課(内線32)
30日(火)	国民健康保険税1期 納期限			税務会計課(内線31)
	介護保険料1期 納期限			生活環境課(内線21)

役場☎34-2111 / 教育委員会☎34-2226 / 医科診療所☎33-3101 / 歯科診療所☎33-3100 / 保健福祉課☎33-3102

はまなす号は6月も都合により運休します。今月は4月に全世帯配布した山根温泉・べっぴんバスの6月の運行日などを改めて紹介します。

山根温泉・べっぴんバス

月日	地区名	主なバス停への停車予定時間
6月8日(月)	島越	黎明台団地(7:50) - 島ノ沢口 8:00 - 島越港 8:02 - 中松前沢 8:05 - 松前沢 8:06 - アズビ団地 8:23 - 山根温泉 10:00
9日(火)	沼袋	姫松 8:00 - 千丈 8:10 - 甲地 8:16 - 細沢 8:17 - 下甲地 8:26 - 沼袋小 8:27 - 沼袋 8:28 - 田代 8:40 - の渡 8:47 - 泉合 8:50 - 山根温泉 10:00
10日(水)	浜岩泉	目名 8:00 - 猿山 8:06 - 真木沢 8:16 - 望洋館 8:23 - 島越口 8:27 - 大芦 8:28 - 浜岩泉 8:29 - 山根温泉 10:00
11日(木)	田野畑	鉄山口 8:00 - 大谷地 8:04 - 七滝 8:07 - 和野 8:15 - ハイペ口 8:17 - 藤波前 8:18 - 商工会口 8:19 - 高校前 8:21 - 西和野 8:22 - 診療所前 8:24 - 野場 8:25 - 役場(国道側) 8:28 - 板橋 8:35 - 山根温泉 10:00
12日(金)	羅賀	羅賀 8:27 - 田野畑駅 8:30 - 平井賀 8:31 - 拓洋台団地 8:37 - アズビ団地 8:40 - 高校団地 8:42 - 山根温泉 10:00
	北山	机 8:00 - 机小 8:01 - 休石 8:02 - 沼ノ沢 8:04 - 北山 8:05 - 北山総合 C 8:08 - 明戸 8:23 - 山根温泉 10:00

※帰りは山根温泉を午後2時に出発。村内などで買い物をして村内バス停に午後4時頃に到着予定です。

- ◆料金…往復バス代+昼食代+入浴料で1,000円(税込み)
- ◆問い合わせ先…たのはた生活・福祉支援プロジェクト(☎0198-29-5515)
- 山根温泉・べっぴんバスは「東日本大震災復興支援」JTNPO 応援プロジェクト」の助成を受けて運行しています

使用済小型家電は 回収ボックスでリサイクル

公共施設に回収ボックス設置

村は、小型家電に含まれる利用価値の高い金属をリサイクルするため、村内公共施設に回収ボックスを設置しています。

設置場所は、村役場、アズビホール、村保健センターの3施設です。回収対象の小型家電は下図のとおりで、回収ボックスに一度投入したものを返却することはできません。個人情報が含まれる小型家電は情報を消去してから投入してください。

なお、パソコン・携帯電話類以外の小型家電は、従来通り不燃ごみとして排出することもできます。パソコン・携帯電話類については、回収ボックスまたは販売店などで回収となります。不燃ごみや粗大ごみには出さないでください。また、デスクトップ型パソコンは直接、宮古地区広域行政組合計量棟(宮古市小山田2-102)へ持ち込んでください。

従来家電リサイクル対象物は回収できません。

◆問い合わせ先：生活環境課
(☎34-2111(内線22))



投入できる小型家電は20cm×40cm未満まで

無許可の違法回収業者に注意

家電や粗大ごみなどの廃棄物をトラックで村内を回りながら集めたりする業者を見かけることがあります。そのほとんどが無許可の違法業者です。違法な回収業者によって回収された廃棄物の多くが不法投棄されたり、不適正に処理されたりしています。また無料で宣伝して回収しながら、廃棄物を積み込んだ後に法外な料金を請求するなどのトラブルも発生しています。廃棄物はルールを守り、正しく処理しましょう。

回収対象の 小型家電の例



ゲーム機
据置型ゲーム機
携帯型ゲーム機
ミニ電子ゲーム

パソコン類

パソコン
・ノート型・デスクトップ型
・タブレット型
※デスクトップ型パソコンは宮古地区広域行政組合計量棟へ直接持込
パソコンパーツ
・マザーボード・メモリ・CPU
・内蔵ハードディスク
・内蔵光学ドライブ



携帯電話類

携帯電話
スマートフォン
PHS 端末



映像用機器

DVD・ブルーレイディスクプレーヤーなど
ポータブルDVDプレーヤー
ビデオデッキ



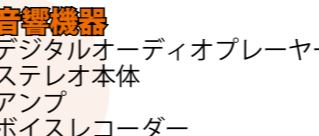
補助記憶装置

外付けハードディスクドライブ
USBメモリー
メモリーカード



音響機器

デジタルオーディオプレーヤー
ステレオ本体
アンプ
ボイスレコーダー



カー用品

カーナビ本体
カーオーディオ本体
カーアンプ
※カーナビ本体は除く

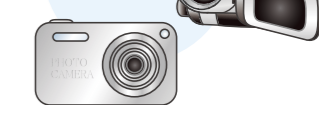


電卓・電子辞書



デジタルカメラ類

デジタルカメラ本体
ビデオカメラ本体





金澤 ^{れん}蓮くん (1歳4カ月)
翔さん・枝理さん=和野=

お母さんからのひとこと

アンパンマンの滑り台がお気に入り
でニコニコ笑顔で遊んでいます。
甘えん坊だけど、自己主張もしっか
りしていてとってもイイ性格!(笑)。
元気よく、思いやりのある男の子に
育ってね。



工藤 ^{はるき}春輝くん (2歳2カ月)
大輝さん・幸枝さん=大芦=

お母さんからのひとこと

元気に体を使って遊ぶのが大好き。
お調子者でマイペースだけど、ちょっ
と人見知りで甘えん坊さん。
心の優しい、たくさんの友達に囲ま
れる人になってね。



村長石原弘の
村長コラム

8

ハマナスの花が咲く時期を迎えようとし
ています。

追憶の村(浜茄子の歌)をご存じでしょ
うか。移動図書館「はまなす号」で流して
いる曲が浜茄子の歌です。(八番までありま
すが、今回は3番まで紹介します。)

浜茄子の咲く丘に 浜茄子の風が鳴り

青い海 青い空 忘れじの 田野畑よ

オマルペの 谷ゆけば 島の越 海鳴りの
コイコロベ アイヌらが
追われたる さま浮かぶ

平井賀の 崖ゆけば 霧深き ハイペ浜
焚き火たき 歌いたる 夏の日の 思い出よ

校歌がない時代、諸先輩により「愛唱歌」
として歌い継がれてきた田野畑の歌・地域
文化です。作成者である故佐々木サキ先生
故伊藤麟市先生の田野畑村を愛する心の広
さと深さを感じる作品だと思えます。村民
の皆様も地域の素晴らしさを再認識する機
会とし、これからも歌い継いでいってほし
いと願っています。浜茄子の咲く追憶の村
の想いはつながっていく。